

共同研究覚書

国立大学法人東北大学東北メディカル・メガバンク機構（以下「甲」という。）と〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、下記1.に係る研究（以下、「本研究」という。）を行うにあたり、乙が下記2.以下の各条を遵守すること及び本研究に乙と共に参加する研究者に対して同各条を遵守させることを約することを確認するために、本共同研究覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

記

1. 研究題目

2. 情報：本研究のために甲から提供される情報について、乙は、甲が指定するセキュリティポリシーを遵守すると共に以下の3.以降に記載された内容を遵守すること。また、乙が本研究のために同セキュリティポリシーに合致する情報を外部に持ち出しを行う場合、乙は持ち出す情報のセキュリティレベルに応じて設定される同セキュリティポリシーを遵守し、善良な管理者の注意をもって同情報の管理を行うこと。また、本研究期間終了後、乙は同セキュリティポリシーで規定する規則を遵守し、同情報の消去、または返却を行うこと。

3. 目的外使用の禁止

- 2.の情報を、如何なる形態でも第三者に提供しないこと。
- 2.の情報を、如何なる形態でも第三者との共同研究又は委託研究に使用しないこと。
- 2.の情報をを用いて、当該情報の提供者を同定する行為又は提供者への接触を試みないこと。

4. 関係法令等

1 2.の情報の取扱いに関し、その制定時期に拘らず、関連する法令、規程及びガイドラインその他の定めを遵守すること。

2 同情報を取り扱うにあたっては、甲が試料・情報を取得するに際し提供者に対して提示した説明同意文書の記載事項を遵守すること。

5. 成果等の公表等について

2.の情報をを用いて得られた成果を公表若しくは知的財産を出願するにあたっては、事前に甲の承認を得ること

6. 本研究で得られた情報の内、東北メディカル・メガバンク計画に寄与する情報については、適宜バイオバンクに還元する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(甲) 住所 宮城県仙台市青葉区星陵町2番1号
国立大学法人東北大学
東北メディカル・メガバンク機構
機構長 山本雅之 印

(乙) 住所

〇 〇 〇 〇 印